

平成30年2月23日（金）

午後3時

本庁2階 第1会議室

教育委員会定例会

議 案 書

傍 聴 人
閲 覧 用

退席時はお返却願います。

寝屋川市教育委員会

報告事項

報告第2号 平成29年度教育実践の研究文の被表彰者及び被褒賞者の決定について

議決事項

議案第5号 「寝屋川市第四中学校区小中一貫校建設方針」の策定について

議案第6号 平成30年度寝屋川市立小・中学校管理職人事について

署名人

高須教育長

真野委員

1月・2月教育委員会一般事務報告

(1月20日～2月23日)

月	日	曜	行事名	内容	場所
1	21	日	市民体育大会 駅伝競走の部	大会	淀川河川太間地区
	25	木	第12回小中一貫教育全国サミットin京都(～26日)	研修会等	京都府京都市
	28	日	「第64回文化財防火デー」消防訓練	消防訓練、文化財説明会	太間天満宮
	30	火	北河内地区教育長協議会		守口市役所
	31	水	ミュージカル「寝屋のはちかづき」	1月31日(水)～2月2日(金)は小学4年生対象、2月3日(土)は一般公演	アルカスホール
2	1	木	校長役員会	2月校長会案件について協議	教育研修センター
	4	日	第67回北河内地区駅伝競走大会	大会	淀川河川公園(枚方市)
	6	火	北河内地区教育長協議会		守口市役所
			校長会	教育委員会各課から連絡	教育研修センター
	9	金	教頭会	教育委員会各課から連絡	教育研修センター
	10	土	ねやがわ子どもフォーラム2018	講演会	中央公民館 講堂他
	11	日	第67回大阪府市町村対抗駅伝大会	大会	服部緑地(豊中市)
			寝屋川市立市民ギャラリー閉館時間の変更	午後8時に閉館	寝屋川市立市民ギャラリー
	14	水	教育実践の褒賞式	教育実践の研究文の褒賞	中央公民館 講堂
	16	金	学校訪問		
			教育委員会臨時会		教育研修センター 大研修室
			第4回寝屋川市放課後子ども総合プラン運営委員会	会議	本庁2階 第1会議室
	17	土	寝屋川市立校園PTA大会	講演会、音楽祭、広報誌コンクール	アルカスホール
	18	日	囲碁・将棋活動推進事業成果大会	大会	中央公民館
	19	月	寝屋川市立図書館休館(～2月28日)	システム入替え作業	寝屋川市立図書館(3館・4分室)
	20	火	北河内地区教育委員会委員研修会	研修会	守口市役所
			総合教育会議		議会棟4階 第1委員会室
23	金	教育委員懇話会		教育長室	
		教育委員会2月定例会		本庁2階 第1会議室	
		校長役員会	3月校長会案件について協議	教育研修センター	

2月・3月教育委員会行事計画書

(2月24日～3月31日)

月	日	曜	行事名	内容	場所
2	25	日	寝屋川ハーフマラソン2018	大会	寝屋川公園他
	27	火	3月市議会定例会(第1日)	委員会付託(現年度議案)	市議会議場
	28	水	文教常任委員会	付託事件審査(現年度議案)	議会棟5階 第2委員会室
3	1	木	3月市議会定例会(第2日)	市政運営方針(演説)、委員会付託(新年度議案)、委員長報告(現年度議案)	市議会議場
	2	金	校長会	教育委員会各課から連絡	教育研修センター
	7	水	3月市議会定例会(第3日)	代表質問	市議会議場
			教頭会	教育委員会各課から連絡	教育研修センター
	8	木	3月市議会定例会(第4日)	代表質問	市議会議場
	9	金	中学校卒業証書授与式	卒業証書授与式	市内各中学校
	12	月	文教常任委員会	付託事件審査(新年度議案)	議会棟5階 第2委員会室
	13	火	文教常任委員会	付託事件審査(新年度議案)	議会棟5階 第2委員会室
	16	金	教育委員懇話会		教育長室
			市指定文化財特別公開(~18日)	木造聖観音坐像の公開	法安寺(下神田町)
			小学校卒業証書授与式	卒業証書授与式	市内各小学校
	18	日	アルカスピアノコンクールウィナーズコンサート	ピアノコンクール上位入賞者によるコンサート	アルカスホール
	19	月	3月市議会定例会(第5日)	委員長報告(新年度議案)、追加事件即決	市議会議場
	20	火	幼稚園保育証書授与式	保育証書授与式	市内各幼稚園
	21	水	市民ウォーキング	ウォーキング	市役所~若園公園~沢良宜駅
22	木	平成29年度第5回社会教育委員会議	1. 今年度事業報告及び社会教育推進計画の進捗状況について 2. 来年度予算概要について 3. その他	エスポアール2階 集会室	
23	金	教育委員会3月定例会		本庁2階 第1会議室	

報告第2号

平成29年度教育実践の研究文の被表彰者及び被褒賞者の決定について

寝屋川市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則第3条の規定により、別紙のとおり臨時に代理したので、教育委員会に報告し承認を求める。

平成30年2月23日提出

寝屋川市教育委員会
教育長 高須 郁夫

平成29年度 寝屋川市教育実践の研究文 入賞者

	校 園 名	職 名	氏 名	題 目
最優秀賞	梅が丘小	教諭	たなか ゆういち 田中 佑一	「国語嫌い」から「国語好き」へ 「一人一人に寄り添う」国語科の授業のあり方を探る
優秀賞	和光小	教諭	やとり まちこ 矢取 幸子	子ども一人ひとりにとって、1年3組が心地よい居場所になるために
	石津小	教諭	かまが あゆみ 釜我 あゆみ やまなか 佑介 山中 佑介	「道徳科」の評価の在り方についての一考察
優良賞	第五小	教諭	しまもと かずよ 島本 和代	通級指導教室 実践の歩み ～通級担当・支援コーディネーターの活動を通して～
	三井小	教諭	うえだ なおき 上田 直樹	生活科の授業を通して
	田井小	教諭	まきもと 英一郎 牧本 英一郎	研究主任としての4年間 ～ミドルリーダーとしての学校運営～
	和光小	教諭	やまもと 勇生 山本 勇生	子どもの創造性を高めるための図画工作科教育の在り方について
	国松緑丘小	教諭	しむら 謙太郎 庄村 謙太郎	互いに理解し、認めあえる学級をめざして ～特別な支援を要するA君に焦点を当てて～
	第九中	教諭	まちだ りえ 待田 理恵	“教師のスキルアップ”をめざした取組
	神田幼	園長 教諭 講師 養護助教諭	しずみ 静子 つかもと さおり 塚本 さおり かたぎはら ともこ 形木原 智子 おおにし まさこ 大西 雅子 おがきほら みな 小笠原 美奈	レッツチャレンジ！～パワー全開神田っ子～ 『育てよう！丈夫な体と強い心』

平成29年度寝屋川市教育実践の研究文褒賞者名簿

No.	校園名	職名	しめい 氏名	題目
1	東小	教諭	くぼ 朋弘	「主体的・対話的で深い学びを目指した授業づくりと学級経営」 ～学習意欲を高めることを意識した授業実践を通して～
2	東小	教諭	はまの 千咲	支援学級の子どもの関係づくり —自己肯定感を高めるための手立て—
3	西小	養護教諭 教諭 教諭	にしむら 理恵 おおつき のぶ 大月 庸義 はらだ 絵里奈	自問清掃による児童の自主性・自発性の育成
4	西小	教諭	はらだ 絵里奈	道徳の授業を通して 学級を育てる
5	西小	教諭	たまき としや	身体的共振のある体育学習～表現リズム遊びにおける「運動」と「学び」について～
6	西小	教諭	おくら 史帆	子どもが自ら学ぼうとする授業づくり～挙手を通して授業への参加をみる～
7	西小	主事	たぐち 綾希子	事務処理における効率的で再現可能な仕組みづくりを目指して
8	南小	教諭	まきお とも樹	「PDCAサイクルを用いた算数科教育と学級経営」
9	南小	教諭	さんのみや 将男	不登校傾向の児童に対する通級指導教室の指導と支援について —メタ認知と自己肯定感を育てる—
10	北小	教諭	いのうえ かず	「学校生活悩みゼロの学級」を目指して～アセス調査をふまえて～
11	北小	教諭	もりわか はるか	学級経営を振り返って ～子どもたちの成長～
12	北小	養護教諭	ぬまた ひろこ	児童数700人を超える小学校での保健室経営
13	第五小	教諭 教諭 教諭 講師 少人数教育 推進人材 学力向上 支援人材	おおにし まゆこ 大西 麻有子 まえだ まり 前田 真理 たけはな だいけ 橋 大輔 うの ひかる 宇野 輝 まつい ひろこ 松井 尚子 にし のぶ 西野 弘毅	学力向上の取組み
14	第五小	教諭	しまもと かずよ	通級指導教室 実践の歩み ～通級担当・支援コーディネーターの活動を通して～
15	第五小	教諭	たしま あきみ	将来へつながる自立活動
16	第五小	教諭	いたくら じゅん	子ども一人ひとりの居場所を作る学級経営の在り方
17	第五小	教諭	なかがわ ゆかり	主体的・対話的で深い学びを取り入れた授業実践～小学校1年目の学級経営を通して～
18	第五小・ 国松緑丘小	児童生徒 支援人材	おぞお みほこ	第五小学校における児童生徒支援人材としての役割 ～活動から見えてくるもの～
19	成美小	養護教諭	おだ くみこ	『養護教諭の仕事』
20	成美小	首席	あだち こうじ	『たてわり活動』～小学校一貫教育～
21	成美小	教諭	ふか 舞子	学級経営～どの子ども安心して学習できる学級を目指して～
22	明和小	教諭	つじ りょうすけ	学力向上を目指した授業実践～児童に見に付けさせたい力～
23	池田小	教諭 教諭 教諭	しみず さやか なかた みさき 中田 美咲 せき さいこ 積 彩子	池田小学校1年生 グッドスタートに向けて ～「エブロン先生」3年目の取組み～

24	池田小	教諭	しのばせ 英里子	「ごんぎつね」から見る深い学び ～生きる力の育成～
25	池田小	教諭	いまはら 一寛	読解力を身につけるための授業づくり ～「大造じいさんとガン」を深く学ぶために～
26	池田小	教諭	むらかみ 祐介	「子ども同士が繋がる学年集団づくり」
27	中央小	教諭	たけひらき たくま 琢磨	ICTを活用した体育科授業の実践
28	中央小	教諭	たかたに 肇と 直仁	考察の表現が豊かになることを目指して ～実験計画を自ら立てることで意欲的になるのか～
29	啓明小	教諭	まつやま やすなり 康成	社会科授業における思考・判断・選択する力を鍛える学習活動の工夫
30	啓明小	教諭	はやし ようこ 耀子	ひらがなの定着と情緒の安定について ～個別指導を通しての児童の変容～
31	啓明小	教諭	ほしの 菜穂子	国語の授業において「書けるようになる」教師の言葉かけと工夫
32	三井小	教諭	しもだ たかし 貴	支援学級在籍児童における学力向上の取り組み ～三井小漢字検定へのチャレンジを通して～
33	三井小	教諭	まさき じん 仁	活用を取り入れた生活科・理科教育の充実をめざして ～第1学年「ひとつぶのたねから」の実践を通して～
34	三井小	教諭	うえだ なおき 直樹	生活科の授業を通して
35	三井小	教諭	うえだ じゆんや 淳也	自分の考えを持ち、豊かに表現し科学的な追求できる子をめざして
36	三井小	教諭 教諭 講師	やまなか ゆうじ 佑士 みなみ まい 舞衣 まつやま みほ穂 美穂	自分の考えを持ち、豊かに表現し科学的な追求できる子をめざして ～「じしゃくのふしぎ」の取り組みを通して～
37	三井小	講師	かじま まする 勝	「ソーシャルスキル」を意識した支援学級の授業実践について
38	三井小	講師	まつやま みほ穂 美穂	運動会での学級の成長～仲間との関わりを通して～
39	木屋小	教諭	きただ りま 梨沙	主体的・対話的に学ぶ子どもの育成を目指して～アップとルーズの視点で説明文を書く～
40	木屋小	教諭	たむら まゆみ	一人ひとりの「詩の創作活動」から生まれる深い学び
41	木田小	教諭	みやたに かずま 和磨	ICTを用いた授業実践
42	木田小	教諭	はやし まこと 誠	集団の中で学び合う力をつけていく取り組みについて
43	木田小	養護教諭	いちかわ えり 絵理	自立の支援 ～生涯にわたり自身の健康を自己管理できる児童に～
44	神田小	教諭	きむら かずひこ 一彦	「思いを伝えられるクラス～国語科教育を中心に～」
45	神田小	教諭	はせがわ ひとみ 仁美	「ユニバーサルデザインを意識した授業づくりと子どもたちの協同的な学び合いの実践」
46	堀溝小	教諭	さきだ ゆうき 侑希	文字の習得をめざして～楽しみながら特殊音節への理解～
47	田井小	教諭	おおはら まさし 将史	5年生「理科」学力向上への挑戦 ～授業スタイルを統一「考えて書く力」を育てる～
48	田井小	教諭	なかわら あやか 文香	児童同士がお互いに認め合える学級づくり ～初任1年目を振り返って～
49	田井小	教諭	ひくろ げんしょう 元昭	メンティとともに成長するメンターであるために ～5年目の挑戦～
50	田井小	教諭	かさおか あつし 睦史	互いを認め合い高め合う学級集団づくり ～「俳句づくり」と「句会」を活用して～
51	田井小	教諭	なかた しょうた 正太	「特別の教科 道徳」本格実施に向けて～道徳推進教師として～
52	田井小	教諭	まきもと けいいちろう 英一郎	研究主任としての4年間 ～ミドルリーダーとしての学校運営～
53	田井小	教諭	しほがわ かずと 和人	社会科の授業づくり ～主体的・対話的で深い学びを目指して～

54	桜小	教諭	なかだ かずや 岡田 和也	クラスの子ども全員を目指した国語科の授業デザイン
55	点野小	教諭	いぬい はな 乾 花菜	「特別の教科 道徳」教科化に向けた取り組み 一 道徳ノートを活用して一
56	点野小	教諭	なかやま しゆんいち 中山 潤一	特別活動 ～リーダーズ活動で自主性を育てる～
57	点野小	養護助教諭	あきた かおり 秋田 かおり	養護教諭の視点における不登校支援について
58	和光小	教諭	やとり まちこ 矢取 幸子	子ども一人ひとりにとって、1年3組が心地よい居場所になるために
59	和光小	講師	まつう かずま 松浦 一磨	『社会』に興味をもち、自分で調べて学習する児童の育成に向けた取り組みの考察 ～たくさんの「きっかけ」と「ねらい」を深め「自主学習の輪」を広げるために～
60	和光小	教諭	やまもと めい 山本 芽生	子どもの創造性を高めるための図画工作科教育の在り方について
61	和光小	教諭	しおみ ちあき 塩見 千晶	1人ひとりに合う学習をめざして
62	和光小	教諭	こせき まさと 小関 正人	言語活動から学び合いを育む授業
63	和光小	教諭	わたなべ ゆう 渡邊 悠	主体的に課題を見つける理科教育
64	国松緑丘小	教諭	うえむら きよこ 上村 聖子	これからの音楽科における小中一貫教育について ～次期学習指導要領をふまえて～
65	国松緑丘小	教諭	びとう けんじ 美藤 健児	職員室前理科広場 国小二フレテ ～学校は一番身近な博物館～
66	国松緑丘小	教諭	しむら けんたろう 庄村 謙太郎	互いに理解し、認めあえる学級をめざして ～特別な支援を要するA君に焦点を当てて～
67	楠根小	教諭	いかわ かな子 井川 可奈子	低学年における「書く力」を育てるための教育実践
68	梅が丘小	教諭	やまぐち あやこ 山口 絢子	自ら考えて行動し、互いに認め合うクラスにするために
69	梅が丘小	教諭	たなか 佑一 田中 佑一	「国語嫌い」から「国語好き」へ「一人一人に寄り添う」国語科の授業のあり方を探る
70	宇谷小	教諭	みつね あやこ 三保木 絢子	児童が安心して過ごせる学校生活の基盤づくり～学級経営を通して～
71	石津小	教諭	かまが あゆみ 釜我 あゆみ	「道徳科」の評価の在り方についての一考察
72	石津小	教諭	わたなべ しょうへい 渡邊 翔平	授業研究を要とした児童の学力向上に向けた実践 ～「児童に身につけさせたい力」に着目して～
73	石津小	教諭	やまぐち けんたろう 山口 健太郎	「問題の主旨を正確に捉える力」を育むための授業実践 ～「書くこと」からみる新学習指導要領における「論理的思考力」の育成をめざして～
74	第一中	教諭	ながい けんた 長尾 健太	主体的な学びからみる生徒の変容 ～ペア・グループ学習を通して～
75	第二中	教諭	てらし ゆいち 寺師 悠一	授業で子どもを育てる ～寝屋川二中教育推進部 3年間の実践～
76	第二中	教諭	いぬい しょう 乾 翔	生徒が楽しく・安心に学べる環境作り ～行事が生徒に与える影響について～
77	第二中	教諭	さよう りんせ 佐用 凌希	主体的・対話的で深い学びを核とした 「一人一人に学びのある授業」を目指して ～ICT機器の使用やグループ学習を核とした考察～
78	第三中	教諭	いば 春喜 坊 春喜	学級経営を通して ～生徒が前向きになれるように～
79	第三中	教諭	にし まりあ 西片 まりあ	社会生活で活かす「書く力」をつけるための言語活動
80	第三中	副主査	もりえ けんじ 森栄 賢二	「三尸協・会計録」 ～透明化することにより見えないものを見つける～
81	第四中	教諭	いわた たかひろ 岩本 貴裕	教科指導に関するもの
82	第五中	教諭	みぞぐち かおり 溝口 薫梨	リコーダー演奏における生徒育成 ～リコーダー演奏で自信をつけさせるために～
83	第五中	教諭	けらかわち りんせ 蟻川内 りんせ	英語コミュニケーション能力の向上

84	第六中	教諭	齋藤 拓	国語科の授業におけるグループ活動～文法の学び合いによる効果の検証～
85	第六中	教諭	松藤 英利奈	運動に対する苦手意識の改善 ～チームスポーツ(タグラグビー)を通じたコミュニケーションに焦点を当てて～
86	第七中	教諭	栗林 宏行	生徒の授業理解向上のために
87	第八中	教諭	田中 美桜	生活を工夫し創造する力を育む家庭科教育 「実生活につなげる授業実践」
88	第八中	教諭	古市 雄太	生徒に問題解決能力を身につけさせる授業づくり ～発展的な課題を協同的に解決する授業を通して～
89	第八中	教諭	松下 愛	これまでの授業実践を通して ～生徒が英語を楽しみと思える教科指導～
90	第九中	教諭	山中 優里	学力向上をめざした授業づくり
91	第九中	教諭	待田 理恵	“教師のスキルアップ”をめざした取組
92	第九中	主事	崎野 和子	生徒・地域・保護者・教職員に向けた発信の取組
93	第九中	主事	飯田 摺	職場内での連携構築
94	第十中	教諭	酒井 さやか	音楽教育からみる国際社会に生きる人材の育成
95	友呂岐中	教諭	佐藤 真輔	理科の授業実践～個別実験・観察の実践、授業改善～
96	中木田中	教諭	小原 卓貴	音楽科における学びの共同体によるグループ活動
97	南幼稚園	教諭	奥村 睦美	「いろんな時のいろんな気持ちをみんなで作ろう」
98	北幼稚園	園長 教諭 教諭 講師 講師 講師 養護教諭	九條 桂子 平本 まどか 片岡 明日香 山下 裕子 川原 典子 阪本 成美 柴田 朋子	特色ある幼稚園づくり～魅力ある保育をめざして～
99	神田幼稚園	園長 教諭 教諭 講師 養護助教諭	藤田 静子 塚本 沙織 形木原 智子 大西 雅子 小笠原 美奈	レッツチャレンジ！～パワー全開神田っ子～ 『育てよう！丈夫な体と強い心』
100	啓明幼稚園	教諭	乾 千穂	A児とともに育ちあう～幼稚園楽しい！友だち大好き！～

議案第5号

「寝屋川市第四中学校区小中一貫校建設方針」の策定について

「寝屋川市第四中学校区小中一貫校建設方針」の策定について、教育委員会の議決を求める。

平成30年2月23日提出

寝屋川市教育委員会
教育長 高須 郁夫

提案理由

平成17年度から全市的に推進してきた小中一貫教育の次なるステージの展開を図り、義務教育全体の質を更に向上させるため平成29年4月に策定した寝屋川市小中一貫校設置実施計画に基づき、第四中学校区に設置予定としている施設一体型小中一貫校の詳細等を示した「市第四中学校区小中一貫校建設方針」を策定するため。

議案第6号

平成30年度寝屋川市立小・中学校管理職人事について

平成30年度寝屋川市立小・中学校管理職人事を行うため、教育委員会の議決を
求める。

平成30年2月23日提出

寝屋川市教育委員会
教育長 高須 郁夫

提案理由

「寝屋川市立小・中学校教職員人事基本方針」に基づき、平成30年度寝屋川
市立小・中学校管理職人事を行うため。